

授業科目名	授業形態	単位数	担当教員名
児童文化	演習	1	小林伸雄・三木麻子

記載不要

【授業のテーマ及び到達目標】

音楽・語り・人形劇・紙芝居やテレビ・ラジオ・映画・ビデオ・絵本・雑誌など子どもの発達に関わる児童文化の意義を理解して、子どもの感情を豊かにし、表現力を伸ばすために役立てよう。

到達目標：

- 1、児童文化材と保育との密接な関係が説明できる。
- 2、児童文化財を積極的に保育に活かす姿勢を持てる。

【授業の概要】

- 1、子どもの心を豊かにする方法をテキストを通じて学び、レポート作成を通して自ら考える。
- 2、季節の行事や伝統的な文化を学ぶとともに、新しい時代の文化を創造して行くという意識を持って実践的活動を行う。

【全体の授業計画・内容】

1. 子どもの生活—児童文化とは— (三木)
事前学習課題: シラバスを読んで授業構成を確認する。【0. 5時間】
事後学習課題: 児童文化財を探して活用法を考える。【0. 5時間】
2. 不易流行—伝統と創造— (小林)
事前学習課題: シラバスを読んで授業構成を確認する。【0. 5時間】
事後学習課題: 子ども時代の遊びを振り返る。【0. 5時間】
3. 子どもとあそび (三木)
事前学習課題: 「センス・オブ・ワンダー」を下読みする。【0. 5時間】
事後学習課題: 子ども時代の遊びの重要性をまとめる。【0. 5時間】
4. 児童文化と保育 (絵本・紙芝居) (小林)
事前学習課題: 図書館などでさまざまな絵本と出会う。【0. 5時間】
事後学習課題: 保育で絵本を活用する場合の要点などをまとめる。【0. 5時間】
5. 子どもと絵本 (三木)
事前学習課題: 今までに読んだ絵本を振り返って、リストアップする。【0. 5時間】
事後学習課題: 絵本の意義や種類をまとめる。【0. 5時間】
6. 児童文化と保育 (人形劇などシアタースタイルの児童文化財) (小林)
事前学習課題: 作ってみたい人形のキャラクターを考えておく。【0. 5時間】
事後学習課題: 作った人形の活用方法を考える。【0. 5時間】
7. 保育に生かせる絵本 (三木)
事前学習課題: 絵本紹介の準備をする。【0. 5時間】
事後学習課題: 紹介された絵本の種類を考える。【0. 5時間】
8. 児童文化と保育 (おもちゃ) (小林)
事前学習課題: 子どもの発達とおもちゃの関連性について考察する。【0. 5時間】
事後学習課題: 作ったおもちゃの活用方法を考える。【0. 5時間】
9. 子どもとことば (三木)
事前学習課題: こどもの言葉を育てる要素を考える。【0. 5時間】

事後学習課題:こどもの語彙力・想像力を育てる遊びをまとめる。【0. 5時間】
10. 季節と遊び（凧揚げ）（小林） 事前学習課題:季節感のある伝統的な遊びの種類を調べておく。【0. 5時間】 事後学習課題:さまざまな凧の種類について調べる。【0. 5時間】
11. 季節行事と子どもの生活（三木） 事前学習課題:園行事を振り返る。【0. 5時間】 事後学習課題:園行事の種類を区別する。【0. 5時間】
12. 季節と遊び（カルタづくり）（小林） 事前学習課題:さまざまなカルタの種類を調べておく。【0. 5時間】 事後学習課題:他の受講生の作品も鑑賞しながらカルタの絵を完成させる。【0. 5時間】
13. 季節行事と子どもの生活（四季の行事）（三木） 事前学習課題:伝統文化を伝える行事を振り返る。【0. 5時間】 事後学習課題:伝統行事の取捨選択を考える。【0. 5時間】
14. 季節と遊び（小林） 事前学習課題:カルタの絵を完成させて、準備する物品を揃えておく。【0. 5時間】 事後学習課題:カルタを完成させる。【0. 5時間】
15. まとめ(カルタとり)（小林・三木） 事前学習課題:制作したカルタを整え、他の室内競技を調べる。【0. 5時間】 事後学習課題:カルタの遊び方をまとめる。【0. 5時間】
【学習のあり方】 ディスカッションなどでは積極的な発言を心掛け、実践的活動では意欲的に関わる。
【成績評価】 授業内レポート 40% 授業内課題 40% 受講態度 20%
【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】 レポートは、コメントや評価を記入して返却する。まとめの時間に作品の講評を行う。
【テキスト】 川勝泰介他編『ことばと表現力を育む 児童文化』萌文書林
【参考文献】 講義の中で紹介する。
【実務経験の有無】